

「消防学校ニュース」

平成 28 年 4 月 28 日発行

◆初任教育が始まりました！

平成 28 年度初任科第 85 期は入校から 2 週間が経過し、消防学校での生活や訓練スタイルにも徐々に慣れ、初歩的な訓練が始まりました。学生達は、9 月 27 日までに消防の基礎知識と技術を学んで、プロの消防士として旅立っていきます。

初任科訓練は、学校生活や訓練方法などを 3 つの組（1 組・2 組・3 組）全員で説明を受けることから始まりました。これまで、座学では「倫理」「消防法」「安全管理」「消防組織制度」など基礎教科を学習し、実技訓練では訓練を受ける準備や心構えから始まり、「訓練礼式」「機器取扱訓練」「消防活動訓練」などを学習しています。また、消防ホース(8kg)を肩に担いでの山道 2.5km 走にも挑戦しました。

“服装点検”



服装、身なりも基準があり、誤りがあると厳しく指導されます。

“訓練礼式”



指揮官の下、部隊活動に必要な行動規範となる訓練礼式。号令、行進の訓練“駆け足、前へ進め！”

機器取扱訓練(ロープ基本結索)



消防活動訓練(乗車、下車、車両誘導要領説明)

